

つくばみらい市義務教育施設適正配置審議会
会 長 殿

センチュリーつくばみらい平区会
会 長
連絡先住所
電 話

要 望 書

つくばみらい市の義務教育施設の適正配置のうち、陽光台地区の中学校区の件について、次のとおり、要望致します。

記

1. 適正配置の基本的考え

これまでの適正配置審議会の議論を確認しました。ご承知のとおり、つくばみらい市は「つくばエクスプレス」の開業によって人口を急激に増加させ、みらい平駅を中心とした茨城県の土地区画整理事業によってみらい平地区ができたものです。旧来から市街地を形成してきた旧伊奈町、旧谷和原村のまちづくり背景とみらい平地区の同背景は明らかに違うことから、人口の偏りが現実となっているものです。

よって、それぞれの地域特性により問題点は大きく異なることから、みらい平地区の検討と他の地域の検討は個別に検討することが基本的考えになることの確認のうえ、積極的検討をお願いするものです。

2. みらい平地区の中学校区の適正配置について

すでにご承知のとおり、みらい平地区は土地利用計画に基づいて既に中学校建設予定地が存在します。居住は順調に進み、みらい平地区の小学校児童数、中学校生徒数は増加の一途です（第 1 回審議会資料参照）。社会的利便性から、今後の急激な過疎化人口減少は想定できません。

よって、みらい平地区の中学校建設を早急に進め、適正配置の実現に前向きな議論をしてください。

3. みらい平地区へのタウンミーティング（意見交換会）、審議会への委員選任について

現審議会の委員構成は、みらい平地区から 2 名が委員選出となっています。しかし、伊奈中学校学区である陽光台小学校 P T A、陽光台小学校校長の委員選出がないのはなぜですか？市域全体で検討する会議であれば、市域全体の人口比率に基づいた委員選出を検討してください。

審議会は、みらい平地区に中学校が無いために他市へ転出する世帯、やむを得ず通学バスのある私立中学へ進学させている世帯がある状況をご存知ですか？市の人口や税収が増えている新市街において、このような状況があることは、つくばみらい市にとって損失であることは自明の理です。

広い声かけでの形式的なアンケート実施の事実だけではなく、みらい平地区の市民が気軽に参加可能なタウンミーティング、などといった納得のできる民意の反映がされる方法論を実施してください。

以上